

## 【プレ告知】 講演会講師のお知らせ（令和6年度 東京支部総会）

2024年7月6日(土)に上野精養軒にて開催される新たな100年に向けての東京支部総会の講演会にご登壇頂く講師の方を改めてお知らせいたします(「東京陵水」第111号(2024年1月15日発行)に略歴のご紹介があります)。

### 家森信善様（神戸大学経済経営研究所 教授・博士）

家森教授は、1963年、滋賀県長浜市の生まれ。滋賀県立虎姫高校を経て、当学を1986年にご卒業後、神戸大学大学院経済学研究科博士前期課程を修了。経済学博士(名古屋大学)。金融システム論がご専門です。また、日本金融学会常任理事、日本保険学会理事などの学会活動だけでなく、金融審議会や中小企業政策審議会、金融広報中央委員会等において金融・中小企業行政に関与され、日本貸金業協会副会長や日本取引所自主規制法人理事など多数の公職をお務めです。



**演題は「金融の歩みとポストコロナ時代の新たな挑戦:地域金融・金融教育」を予定しております。是非ご期待下さい。**

#### 【略歴】

2004年2月 名古屋大学大学院経済学研究科教授

2008年4月 名古屋大学総長補佐(～2014年)

2014年4月 神戸大学経済経営研究所教授(現在に至る)

2016年4月 金融庁参与(～2021年)

2019年4月 財務省財政制度等審議会専門委員(2022年から委員)

2021年4月 神戸大学経済経営研究所長(～2023年)

#### 【主な著書】

『地域金融システムの危機と中小企業融』  
(千倉書房、2004年)

『地域の中小企業と信用保証制度』  
(中央経済社、2010年)

『ベーシックプラス 金融論(第3版)』  
(中央経済社、2022年)他多数

### <家森教授からのコメント>

大学時代は越後和典教授のゼミに所属しておりました。大学院では金融論を専攻し、地域経済の再生・振興に金融を活かすという思いで地域金融に関して研究をしてきました。また、金融市場の質を高めるために、国民の金融リテラシーの向上が必要であると考え、金融経済教育についての研究にも取り組んでいます。

また、家森教授にもご参加を頂き、講演会に引続きパネルディスカッション形式での討論も企画中です。

詳細は決定次第、東京支部HPで掲載させていただきますので、あわせてご期待下さい。

なお、支部総会(2024年7月6日 於:上野精養軒)への参加申込等につきましては、後日ご案内いたしますので、準備が整うまで少々お待ち下さい。皆様と「明日への活力となる、実りある一日」が持てればと存じます。

あらかじめ日程の確保を是非とも宜しくお願いいたします。

【お問合せ】 [tokyoryosui2024kanji@gmail.com](mailto:tokyoryosui2024kanji@gmail.com)

当番幹事（大35回）能登、西野、清水